

## 横浜市より「はまっこ電気」<sup>(※1)</sup> (再エネ電力) の 使用についてお礼状を授与されました

川崎鶴見臨港バス株式会社 (取締役社長 野村 正人、以下「臨港バス」) は、2025年6月6日 (金) に行われた横浜市再エネ推進事業協力事業者お礼状贈呈式において、鶴見営業所での「はまっこ電気」使用について、横浜市よりお礼状を授与されました。

臨港バスでは、鶴見営業所におけるEVバスの充電にCO2フリー電気である「はまっこ電気」を使用しており、EVバスの走行によるCO2排出量を実質的に“ゼロ”とするとともに、再エネの「地産地消」を実現しています。

脱炭素に関する注目度が高まる中、今回の表彰を契機に、脱炭素社会の実現に向けて、引き続き脱炭素化への取り組みを推進してまいります。



▲お礼状贈呈式にて横浜市平原副市長 (右) からお礼状を受け取る弊社鬼頭常務取締役 (左)

※1 「はまっこ電気」について

横浜市が令和3年度から販売している、市内焼却工場由来の環境価値を活用した市内事業者向け実質再エネ電気メニュー。(詳細については、2025年1月31日発行のEVバス運行開始についての臨港バス ニュースリリースをご参照ください。)